

幽霊

作 ヘンリック・イブセン
翻訳 青山杉作
演出 林 清人

出演

小宮久美子

中山 研

平井真軌

松浦 唯

島田 仁

人の中に在る 人ならぬもの

無名塾

2025年10月10日[金]→15日[水] 能登演劇堂

能登と無名塾、 交流40周年の感謝を込めて—

無名塾

幽霊

作=ヘンリック・イプセン

翻訳=青山杉作 演出=林 清人

STAFF

装置=林 清人

音楽=日高哲英

照明=鈴木啓子

効果=山岸和郎

衣裳=竹林正人

舞台監督=川村 進

宣伝美術=市川きよあき

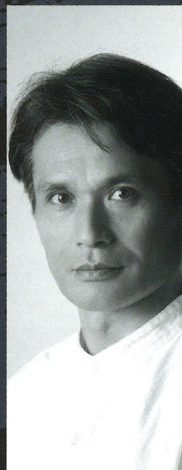
イラスト=増田 恵

文=角田美和

製作=無名塾



アルヴィング夫人
小宮久美子



牧師マンデルス
中山 研



エングストランド
平井真軌



レジーネ
松浦 唯



オスワルト
島田 仁

人間をほんとうに脅かすものとは… イプセンの名作を開館30周年にお届けします

19世紀、ノルウェー西部のフィヨルドの町。資産家で名士だったアルヴィング大尉が亡くなって10年が過ぎ、屋敷には未亡人のアルヴィング夫人、住み込みの若い娘レジーネが暮らしている。アルヴィング夫人は、亡き夫の遺産で建設した孤児院の開院式典を迎えようとしている。外国で暮らす一人息子のオスワルトも、晴れの日に数年ぶりに帰郷してきた。

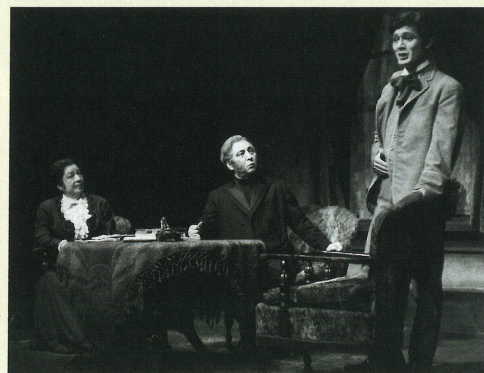
尊敬された亡夫、気丈な女主人、才能ある一人息子、慈善事業…、しかし、この完璧に見える家族には、目をそらし、隠し続けてきた恐ろしい秘密があった—。

目に見えぬ因襲に縛られ、偽善にすぎた人間の姿を赤裸々に描いたイプセンの問題作は、発表当時、母国で上演禁止となった。しかし、140年前に提示された家族と社会の持つ深刻な問題は、今も、今だからこそ、よりリアルに人間の在り方を我々に問い続ける。

能登演劇堂開館30周年・無名塾交流40周年を記念し、無名塾が演劇史に残る名作に取り組みます。

俳優座『幽霊』(1955年)

劇団入団後まもなくオスワルト役に抜擢された仲代達矢は、その演技を評価され、「新劇」新人演技賞を受賞した。



左から、東山千栄子(アルヴィング夫人)、千田是也(牧師マンデルス)、仲代達矢(オスワルト)

2025年10月10日[金]→15日[水] 能登演劇堂

〒929-2222

石川県七尾市中島町中島上部9番地
能登演劇堂HP <http://engekido.com>



開演	10 金	11 土	12 日	13 月・祝	14 火	15 水
14:00	●	●	●	●	●	●

※開場は13:30

※未就学児入場不可

※車いすでご観劇の方は能登演劇堂までお問合せください。

■チケット取扱・お問合せ 能登演劇堂チケットサービス

TEL:0767-66-2323 (休館日: 毎週月曜日・祝日)
但し公演日は除く



■プレイガイド
チケットぴあ
Pコード
534-386



■ローソンチケット
Lコード
52540



■イープラス



■乗り継ぎバス申込先 東武トップツアーズ(株)七尾支店 TEL:050-9001-9679

公演当日に乗り継ぎバスが開演時間に合わせて
1日1往復運行します(完全予約制)。

※締切: 観劇日の土日を除く15日前

R金沢駅西口 → 能登演劇堂…約1時間30分

JR七尾駅 → 能登演劇堂…約30分

JR和倉温泉駅 → 能登演劇堂…約20分



能登演劇堂へのアクセス

羽田空港からのと里山空港へ
空港から「ふるさとタクシー(要予約)」
0767-66-0114

金沢より「のと里山海道」(約1時間)
徳田大津インター下車(約15分)

金沢駅より「JR七尾線」のと鉄道「能登中島駅」(約2時間)
能登中島駅より徒歩20分
またはタクシーで3分 ※中島タクシー0767-66-0114

チケット販売開始 7月10日[木]

主催: 公益財団法人 演劇のまち振興事業団